

1 調査の名称

環境制御機器類及び節油対策の導入状況調査

2 調査の目的

本調査は県内における環境制御機器類及び節油対策の導入実態を把握し、園芸農業の高度化及びコスト低減に資するための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲

園芸農家

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 数

概ね4,000

(2) 選定の方法 (■全数 □無作為抽出 □有意抽出)

県が作成した園芸農家のリストによる

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照)

① 炭酸ガス発生装置の導入状況

② 細霧装置の導入状況

③ 環境測定装置の導入状況

④ 節油対策の導入状況

⑤ 代替加温器の導入状況

(2) 基準となる期日又は期間

調査実施年の前年の12月末現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査組織

高知県一報告者

(2) 調査方法 (調査員調査 郵送調査 オンライン調査 その他(職員))

高知県農業振興センター・農業改良普及所(高知県の出先機関)の職員が報告者に聞き取りにより調査を行う。出先機関は調査結果を取りまとめて高知県農業振興部環境農業推進課に提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1年

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年1月中旬～1月末日
